

「モチモチの木」⑧段落

3年 授業記録

渋谷 歩

① 追及課題

木がおこっていると豆太が思うのはなぜか。

- ② 夜のモチモチの木は、豆太にとっては自分をおどかす恐ろしい生き物のように思えて、その方向を見ただけで小便なんか出なくなってしまう存在だ。豆太は、自分を臆病だと思っているだろうし、夜中に一人で小便に行けるようになりたいともおもっているはずだ。だから、そうできない原因のモチモチの木が恨めしく、お前のことなんかこわくないぞというように、昼間はモチモチの木に威張ってみせる。けれど、そんな態度にモチモチの木がおこって、夜は自分をおどかすんだと思い込む。だからまた、次の日には威張り、夜にはおどかされるという繰り返しが続いている。

木が おこっておどかす＝豆太の思い込み

↓

なぜ思い込むのか？

昼間、豆太が威張るから

↓

なぜ威張るのか？

一人で小便に行けるようになりたい。
モチモチの木がこわくて行けない。
モチモチの木のせいだ。
モチモチの木が恨めしい、憎らしい

③ 授業記録

t1 これどういうこととか、気になるところはないですか。

c1 でっかいでっかいが2回もついている（こうすけ）

c2 ものすごくでかいということじゃないん。（みつき）

t2 ものすごく大きい。ほかない？

c3 「いっぱいふりおとしてくれる」（こうすけ）

t3 「ふりおとしてくれる」はやったんじゃないか？

c4 やった。

t4 「ふりおとしてくれる」だれが？

c5 モチモチの木。風が。

t5 風が。

c6 あっ、ちゃう。モチモチの木。モチモチの木が風でゆれて落ちる、実が。

t6 ほか、気になるところはないの？

c7 「木がおこって、両手で、『お化けえ。』て、上からおどかすんだ。」（そら）

c8 それは思ってるだけ。こんなことはない。かる

t7 あー、思ってるだけなん？

c9 豆太が、こんなんされたーって。風でゆれて。（みつき）

t8 そらさんは何でここが気になったん？

c10 木はおこらへんし、「お化けえ。」ておどかさへんから、なんで豆太はそうおもったんかなって。（そら）

t9 これは豆太が思ったことなんか。

c11 だって、木に両手なんかない。（りき）

c12 木が「お化けえ。」と言うわけない。（みつき）

c13 「お化けえ。」て豆太が言ってんの？

c14 おじいさんじゃない。

t10 なになに。ちゃんと声にだすんや。

c15 おじいさんがいたずらして、,,,,（すなお）

c16 えー。

t11 えっ。おじいさんがどんないたずらしてんの？

c17 なんでやねん。

t12 これ、おじいさんがやってんの？

c18 ちがうよ。

c19 豆太が、木がおこっていると思ってるだけ。

c20 思ってるだけで、木はそんなにおこってへん。（たいが）

t13 あー、「木がおこっていると豆太が思ってる」ということ？

c21 木、おこるわけない。

t14 じゃあ「木がおこって、両手で、『お化けえ。』て、上からおどかす。」ていうのは、豆太が思ってるってということ。想像してること。

c22 風でゆれてるだけやで。（みつき）

t15 何が？

c23 葉っぱとか枝とか。（みつき）

t16 「お化け。」て、上からおどかすのは風でゆれてるだけなんだけど、豆太は？

c 23 おこってる。両手でおどかす。

t17 おこってるとか、両手でおどかすというのは、豆太が思ってるんや。

みんな、おこってるときって理由なくおこる？

c 24 理由あるからおこる。(ゆうたろう)

c 25 理由なかったらおこらへん。(みお)

「木がおこってる」と豆太が思ったのはなぜか

t18 じゃあ豆太はなんで木がおこってるなんて思うの？

c 26 あ、分かる分かる。(すなお)

c 27 あの、昼間に木が、、、いばって、、、(そら)

c 28 やい木い(すなお)

t19 先にわかるわかるといったすなおさんから。

c 29 「やい木い、実い落とせ」ってめっちゃいばってて、だから足でどンドン、、、(すなお)

c 30 その態度(たいが)

t20 あー、はいはい、これ？これだれがやってるの？

c 31 豆太。

c 32 夜じゃなくて夕方でも、、、(ななか)

c 33 夕方？

c 35 あ、確かに。

t21 夕方？

c 34 、、、というところが、夕方でもいい。

t22 でも、昼間って書いてあるからな。どっかに夕方って書いてあるの？

c 36 これ今、夜やん。夜になると豆太は。

昼間の豆太

t23 うん、昼間は？

c 37 いばる。(みつき)

c 38 いばりまくる。(こうすけ)

t24 あーそう。どこから「いばりまくる」とわかるの？

c 39 昼間はかた足で足びみして、いばってさいそくしたりする。夜はもうだめ。だめなんだ。(みつき)

t24 おっ、りょうじさんがなんか言った。どうぞ。

c 40 、、、、、、(りょうじ)

25 どんどん言ってよ。昼間の豆太はモチモチの木に対して？

c 41 いばってる。いばりちらかす。

t26 夜は？

c 42 もうだめ。

t27 もうだめって、どういうこと？

c 43 おくびょうになるんちゃうん、夜になったら、もう。(みつき)

c 44 えっ、夜になったらおくびょうになっちゃうん？(すなお)

c 45 なんで「いばりちらかす」なん？

c 46 え、だっていばりちらかしてるやん、昼間。(みつき)

t28 そこ、説明するんやん。

c 47 いばってるから、いばりちらかすやん。めちゃくちゃいばってるていうことやないのん。(みつき)

t29 どこからそう思ったん？

c 48 その前の文から思ったん？(たいが)

t30 ほかのみんなは？めちゃくちゃいばってるって、みつきさんは言ったんや。

c 49 ちょっとだけなんかなあ。(みつき)

t31 ちょっとだけなんかな。考えかわってきたで。

c 50 かた足で足びみしてって、けっこういばってる。(たいが)

c 51 「ちらかす」だから、けっこういばってる。(りき)

t32 みつきさんが「いばりちらかす」ていってるのは、「とってもいばってる」ていう意味で言ってるんやで。

c 52 これもちょっとな、絶対はないとは言えん。(たいが)

t33 そんなにいばってない。

c 53 えー、わからへん。

t34 昼間の豆太は、モチモチの木に対して「そんなにいばってない」のか「とってもいばってる」のか。

① とってもいばってる 16

② そんなにいばってない 10

c 54 わたしは②なんですけど、豆太はいばっているとき足びみしてて、ずっと日が落ちるまで足びみしていると疲れるとおもうから、いばってないと思います。(えな)

c 54 ちょっと、、、

t35 そう、それは関係ないからきいたらええねん。昼間
ずっと足ぶみしてるって書いてある？

c55 書いてない。

t36 書いてないでしょ。そういうときは、それ書いてない
よって言うの。でも、いいよ。自分の考えを持っ
たんだから。しかも、一番に言ったよ。そういうこと
はとってもいい。どんどん真似していこ。

c56 ぼくは①なんですけど、「やい木い、モチ
モチの木い、実い落とせえ。」と言って足ぶみ
してるから、とってもいばってると思います。
(りき)

c57 え、じゃあ足ぶみしてるだけで、、、(ゆう
たろう)

c58 モチモチの木に命令してるから (りき)
楽天

c59 そんなにいばってなかったら命令しない。
(みつき)

t37 命令してる。

c60 「実い落とせえ。」て命令はしてるなあ。
(たいが)

c61 とってもいばってる。(すなお)

t38 きづかへんかなあ、ここで。命令でだけじゃなくて。

c62 落とせえ。

t39 どんなふうに言ってるの？

c63 (口々に)「実い落とせえ。」

t40 これと、これと、これをなくして言ってみよか。

c64 (口々に)「やい木、モチモチの木、実落
とせ。」

t41 今、命令したな。

c65 でも、いばってるとは。(たいが)

t42 じゃいばってないの？

c66 いばってる。

c67 さらに、「実い」とか「落とせえ。」とかい
ってるからとってもいばってる。(たいが)

t43 しかも、これ。

c68 「やい」

c69 けんか売ってる。(たいが)

t44 いる？ここに「やい」がついてるんやで。やってみ
て。

c70 (口々に)「やい木い、モチモチの木い、
実い落とせえ。」

t45 ついてるのと、ついてないのとでは、どっちがいば

ってた？

c71 ついてるほう。

t46 そのとき、モチモチの木に向かってどんな顔して
言ってると思う？

c72 にらんでる。

t47 体は？

c73 (足ぶみしたり、握り拳で机を叩いたり)

t48 おくびょう豆太やったんちゃうん。

c74 態度が違う。

c75 夜は暗くてお化けができるかもしれないか
ら、だから豆太はこわいけど、でも昼間
は明るいしお化けなんか来ないから、だ
から昼間とかはこわくないと思います。
(あいり)

c76 なんで。え、ちょっとまって。

t49 あー、お化けってよそからくるんか。

c77 そんなことは書いてない。

c78 木がおどかすとは書いてるけど。(たいが)

t50 「『お化けえ。』て、おどかす」のは？

c79 (豆太が) 思ってるだけで、お化けが実
際にいるわけではない。(すなお)

t51 豆太は、だれが「お化けえ。」ておどかすって言っ
てるの？

c80 モチモチの木。

t52 お化けはよそから来るんじゃないよね、、、あ、ご
めん。ここ、結論でてへんかった。話し合った
後、どうなったか、もう一回確認しよ。

① とってもいばってる 27

② そんなにいばってない 0

t53 とってもいばってるのに、夜になるともうだめなんや
な。「木がおこって」は、ほんとに木がおこってるん
じゃないわな。木がおこってるって思ってるのは
誰？

c81 豆太(そら)

c82 豆太の思い込み。(たいが)

t54 じゃ、なんでおこってるなんて思い込むの？なん
か理由があるはずやんな。

「おこってる」と豆太が思い込む理由

c83 昼間にかた足でふんだりしていばってる

から、それで木がおこって夜に「お化けえ。」
っておどかしてるように勝手に豆太がおも
いこんでる(たいが)。

c 84 たいがさんに付け足しなんですけど、豆
太が、昼間の行動におこってるって思い込ん
で、木が豆太に、昼間やったことを返しし
てるって豆太が思い込んでるんやと思います。
(そら)

c 85 自分の思い込み。

t55 昼間の豆太がいばってることへの仕返しだと思っ
ていることが原因。とそらさんとたいがさんは言っ
てる。違うよ、反対やって言う人、ない？
おお、いいやん、言おう。

c 86 昼間、豆太がいばってることへの仕返し
なら、なんで豆太はいばることを続けるの？
(いずと)

c 87 続けるということは書いてないよ。(あい
り)

t56 あ、ちょっと待って。昼がくるやん、その次に夜がく
るやん、また次の昼がくるやん、また夜がくるやん。
いずとさんは、昼が来るたびに豆太はいばってる
んだと、そう言ってるんやな。みんなは、昼いばっ
て、その夜モチモチの木がいばっておどかすから
次の昼はもういばってないということ。あ、これはど
っちかな。

c 88 分からん(せいしろう)

t57 昼が来るたびに豆太はいばってる。いや、それと
も、

c 88 もう経験してこわかったからもうやめた
んか。(みつき)

t58 1回でやめた。

c 89 「くせに」と書いてるからつづけてるの
かなあって。(いずと)

t59 証拠をさがしたんやな。じゃあ確認しよか。

① 昼が来るたびに 26

② 1回でやめた 0

c 90 勝ちやん。話し合う証拠なかったもん。
(すなお)

t60 でも、これ証拠が。ただのみんなの思い込みかも
しれんやん。いずとさんは、「くせに」で書いてある
からと言ったけど。確かにこれ、気になることばで

はあるやんな。

c 91 わたしは⑧段落に「秋になると」で書い
てあるから、秋はたった一日じゃないから、
何日もあるから、モチモチの木がぴかぴか
光った実を全てなくなるまでいばっていた
んじゃないかと思います。

c 92 あー。

～チャイム～

③ 自己分析・課題

- ・「木がおこってるって豆太が思ったのはなぜか」を、
全員に尋ねて支持を確認することをしていない。
- ・発言に対する返しがよくないのと、構想の甘さ
で、話し合いがすっきりしない。
例えば以下のような返しもあったはずだが、で
きていない。c71までの話し合いはいらぬもの
だ。

c29「やい木い、実い落とせ」てめっちゃい
ばってて、

「やい木い、実い落とせ」の、どこがとって
もいばってるの？

↓

ほかにもいばってるところを見つけれ
るかな

- ・「やい、木い、モチモチの木い、実い落とせえ。」
豆太は、モチモチの木に対していばるのはなぜか。
この課題のほうが、モチモチの木に対して憎らしく思っ
ている豆太の気持ちが、出てきたかもしれない。